

G空間×ICTの推進に関する総務省予算の概要

○ G空間プラットフォーム構築事業(新規) <H26当初> 14.0億円

G空間情報(地理空間情報)を活用して、防災や暮らしの安心、新産業・新サービス創出等に寄与するため、衛星による測位データと国土に関するデータを自由に組み合わせて利活用できる「G空間プラットフォーム」の構築・実証を実施。

○ 災害に強いG空間シティの構築・街づくり実証事業(新規) <H25補正> 24.0億円の内数

「G空間シティ」において、準天頂衛星を含む多様な災害情報伝達手段を活用し、一人一人に的確な避難誘導を行うシステム等、世界最先端の防災システムをつくとともに、先進的・先導的なG空間×ICTの利活用モデルを構築。

○ 我が国のICT産業の国際競争力強化に向けたグローバル展開の推進(新規) <H25補正> 7.0億円の内数

新市場の創出や既存市場の拡大等を図るとともに、準天頂衛星のグローバルな相互運用性を確保するため、我が国のG空間×ICTモデルを海外に展開。

「G空間プラットフォーム」「G空間シティ」の構築

①プロジェクト1:

G空間プラットフォームの構築

- ・ 官民が保有するG空間関連データを自由に組み合わせて利活用可能とするプラットフォームを構築。「G空間情報センター」の実現に寄与
- ・ G空間情報活用の全国普及に向けた官民連携等の強化

②プロジェクト2:

世界最先端のG空間防災システムの構築

- ・ 準天頂衛星を含む多様な災害情報伝達手段を活用し、一人一人に的確な避難誘導を行うシステムを実現
- ・ 災害対応ロボット等の高度な防災システムの開発

③プロジェクト3:

G空間情報の利活用による新産業・新サービスの創出

- ・ 先進的・先導的なG空間×ICTの利活用モデルを実施
- ・ 海外でG空間×ICTの実証プロジェクトを実施

